

下野コミュニティエフエム第21回放送番組審議会議事録

開催日時：2023年12月14日10時00分より	開催場所：下野市役所第302会議室
出席委員：鈴木・松本・本橋	：3名

※発言については趣旨を変えない範囲で一部を省略・要約し、順不同で記載しています。

委員全5名のうち3名の出席をもって会の成立とし、10時00分に開会した。

1. 報告事項

事業者より前回審議会以降の運営報告があった。

- ・11月27日、細谷小5年生が見学に来社。
 - ・12月31日、開局より毎年実施している大晦日の特番を21時から翌元日1時まで放送予定。年始は一部の番組を録音とするが編成は基本的に変更しない予定。
- (ケーブルビジョン株式会社ラジオ事業部放送局長)

2. 審議事項

■議題①…番組内容について

事前に送付した資料(記録物)を各委員が聴取し、それに対して各委員が意見を述べた。
※2023年11月26日放送「ハートオブサンデイ」

事業者：
(番組の説明)

松本委員：

- ・全体的に優しい語り口で日曜の朝に雰囲気がとても良い。
- ・地域の催事の情報では関連情報が重なり聴取者の興味を惹くのではないか。
- ・音訳ボランティアこだまのコーナーは、冒頭に説明がないので、どのような団体なのか、市の広報誌を読み上げている内容についても説明があった方が良い(他委員からも同意見)。番組パーソナリティが説明を入れるなどすれば良いと思う。

委員長：

- ・「こだま」とはどのような団体か(傍聴の下野市職員より説明があった)。

本橋委員：

- ・日曜のゆったりした時間を過ごすには良い雰囲気で聴きやすかった。番組始めの楽曲が爽やかで良い。
- ・高齢者をターゲットにしているとのことだが、選曲もそれに合っていて良いと思う。

鈴木委員長：

- ・全体的に聴きやすく、パーソナリティの声質も落ち着いたトーンで柔らかく良かった。話し方もスピードも高齢者に合っている。
- ・話題も天候など身近で、聴取者と時間を共有するような、生放送ならではの感じ。
- ・身近な観光スポットの情報などもあり良い。
- ・他のパーソナリティもそうだが、話題にそれぞれの個性が出ているのが良い。
- ・コマーシャルが少なくて良いと思う。大手テレビなどは過剰なCMが多くて良くない。

事業者：

CMは意図して入れていないのではなく入れたいが入っていないだけなので、結果的に聴きやすくなってはいると思うが当社としては喜べないところである。

■議題②…その他の事項について

- ・営業活動について意見があった。
- ・番組制作について質問があった(事業者が回答)。
- ・審議会委員の体制について意見があった。
- ・審議会の運営について要望があった(事務局にて対応)。

3. その他

- ・次回の開催日時を事務局より提示した。

以上、11時00分に閉会した。